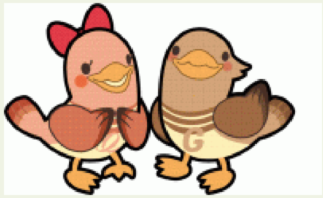
平成28年度地域相談支援フォーラムin東北

平成27年度の患者相談部会の活動とそこから見えてきた課題、
そして今、これから

ステップアップ
していくために



宮城県がん征圧イメージキャラクター
「がん助」「グー子」

宮城県がん診療連携協議会患者相談部会

宮城県患者相談部会

宮城県
がん診療連携協議会

化学療法部会
放射線治療部会
緩和ケア部会
がん登録部会
地域連携パス部会
患者相談部会
口腔ケア部会
看護部会
がん診療提供体制
検討委員会

患者相談部会
7拠点病院
疾病・感染症対策室がん対策班

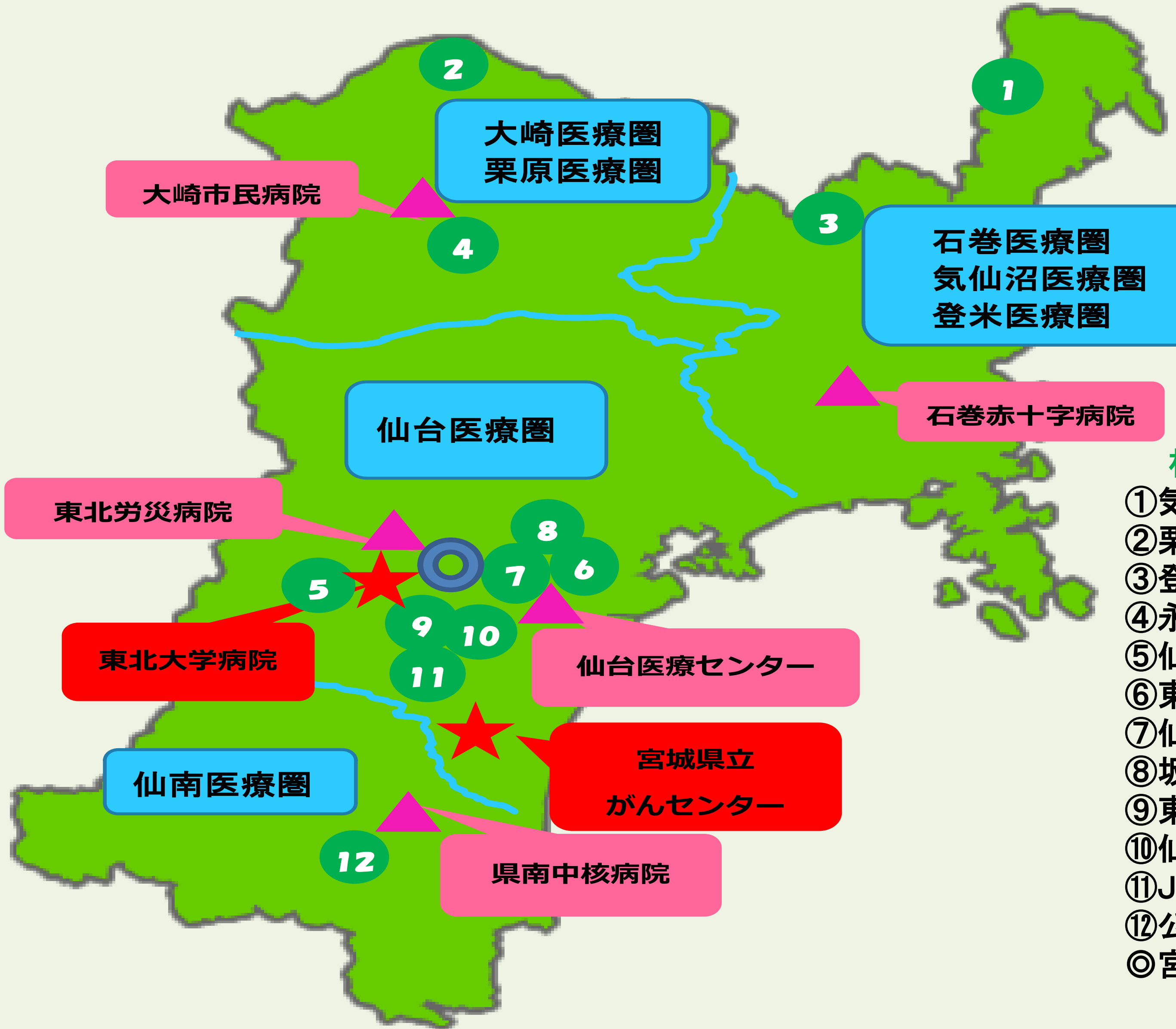
研修WG

意見の吸い上げ ↑　　情報提供 ↓

がん相談実務者会議
県・地域がん診療連携拠点病院、
自治体病院、総合支援センター
（平成28年4月現在20施設が参加）

27年度は
14,609件
の相談を受け
ました

宮城県内のがん相談支援センター



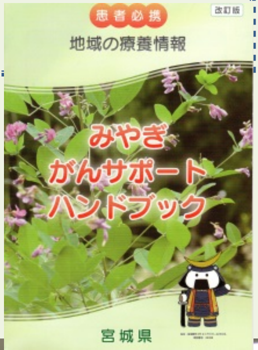
相談窓口を有する施設

①気仙沼市立病院
②栗原市立栗原中央病院
③登米市立登米市民病院
④永仁会病院
⑤仙台厚生病院
⑥東北医科薬科大学病院
⑦仙台オープン病院
⑧坂総合病院
⑨東北公済病院
⑩仙台市立病院
⑪JCHO仙台南病院
⑫公立刈田綜合病院
◎宮城県総合支援センター

平成27年度患者相談部会の活動

平成27年度患者相談部会活動目標

1. 国立がん研究センター『認定がん専門相談員』認定事業の中の Ⅲ群研修として認定されるがん専門相談員研修を4回実施する
2. 患者必携「みやぎ　サポートハンドブック」改訂版を発行する
3. 地域支援フォーラム相談員研修を東北で県境を越えたネットワーク構築を行い、平成28年度の実施に向けて企画する



●実務者会議開催

平成27年5月22日（金）35名、11月6日（金）39名

平成28年2月5日（金）34名出席

●みやぎがんサポートハンドブック　改訂版発行

平成27年9月（初版：平成26年3月）

●PDCAによる 相談支援センター活動の見える化

宮城県版PDCA実施状況チェックリストの作成と評価　　平成28年2月

平成27年度患者相談部会の活動

●研修WGの活動

＜相談員研修の企画・実施＞　　Ⅲ群研修認定

テーマ：地域のがん患者と家族は地域で支えよう

第1回：「地域の特性を知る～4医療圏の現状を知る～」
平成27年5月22日（金）32名参加

第2回：「がん相談員の役割～患者・家族から求められる相談員とは～」
平成27年6月6日（土）32名参加

第3回：「がん相談員のネットワークを活用していくために」
平成27年11月6日（金）29名参加

＜地域相談支援フォーラムのコアメンバーとして企画・運営＞

平成28年度「地域相談支援フォーラム相談員研修」

企画提出	平成27年8月31日（月）
ヒアリング	平成27年9月11日（金）
採択	平成27年10月13日（火）
実行委員会開催	平成27年12月～

活動から見えた課題

＜現状＞

- 各施設内を含め、県内でのがん相談支援センターの広報活動が不足している
- がん相談実務者会議参加者から、研修の機会を増やして欲しいという要望がある

＜課題＞

- がん相談支援センターの広報活動の充実
- ➢ 継続的に院内周知を図る必要がある
- ➢ 既存のイベントを通して啓発活動に積極的に参加する必要がある
- 拠点病院の相談支援の質の担保と宮城県内の相談支援の均てん化
- ➢ 研修WGのメンバーはその役割を遂行するためにさらなる学習が必要である
- ➢ 相談員マニュアル等を作成することで研修だけでは補えない相談支援の質を担保する必要がある

平成28年度患者相談部会活動目標

1．がん診療連携拠点病院としての相談員の質の担保

2．がん専門相談員研修を充実させる

3．宮城県版がん相談支援センターの内規作成

4．がん相談支援センターの広報活動を充実させる

♦がんになっても安心して生活できる社会の構築のために

➢ もっと多くの患者さん、ご家族、地域の方々に相談室を利用して欲しい・・・

♦利用者に満足していただくために

➢ 継続した学びの場を提供し、県全体でどうしていくかを考える

そして今・・・　平成28年度活動内容

1．PDCAによる施設評価

自施設評価　平成27年2月、28年9月

他施設評価　平成28年9月30（金）石巻赤十字病院

2．がん専門相談員研修開催　Ⅲ群研修認定

第1回「がん相談においての情報の受取方と支援を考える」

平成28年7月30（土）27名参加

（講義）相談支援でのコミュニケーションスキルと相談支援のプロセスの振り返り

（グル―プワーク）相談者の真のニーズを探り支援について考える

（発表・全体共有）

アンケートより

・自分では気付くことができなかった視点があり、勉強になりました

・自分の課題に気付けた

・アセスメント、プロセス等を可視化、言語化できて良かった

そして今・・・　平成28年度活動内容

３．内規作成中

◆各施設の内規やマニュアル、「学習の手引き」を参考に

- 宮城県の相談支援センターで共有する枠組みを作る
- 具体的な内容は各施設の実状に合わせて追加する

４．リレー・フォー・ライフ・ジャパン　２０１６みやぎ　参加

平成28年9月24日（土）～25日（日）　10施設25名参加

出張がん相談ブース

相談支援センター案内カード入り
ポケットティッシュの配布

バルーン
アート

パステル
アート

これから・・・

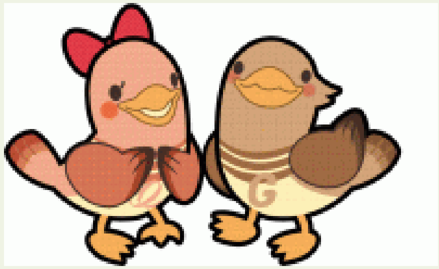
わたしたち
ひとりひとり
が・・・

それぞれの相談
支援センター
が・・・

患者相談部会
が・・・

ステップアップ していこう！

ご清聴ありがとうございました



宮城県がん征圧イメージキャラクター
「がん助」「グー子」